THE SERVICE CLUB OF YMCA
THE INTERNATIONAL ASSOCIAION OF Y'S MEN'S CLUBS

２０２５年１１月

札幌クラブ

c/o YMCA
MINAMI 11 NISHI 11
CUO-KU SAPPORO
〒064-0811
011(561)5217

EF・JEF（Endowment Fund, Japan Endowment Fund）

CHATERED IN
NOVEMBER 21,1955

一 主 題	Faith, Love, Action		
國際会長	Act now with faith and love!	Edward Ong （シンガポール）	
アジア会長	『ワイズのらしさ再発見』	田上　正（熊本むさし）	
東日本区理事	Rediscovering Y's Uniqueness	山下　真（十勝）	
北海道部部長	「Well　Being なワイズライフを」	柴田　伸俊（札幌）	
札幌クラブ会長	「充実した人生を送るためのワイズ活動」	小野　健　（札幌）	

札幌クラブ役員
会　長　小野　健
副会長　山崎　修
書　記　本宮　大輔
会　計　秋葉　聡志
直前会長　小野　健

「花よりも花を咲かせる土になれ」

（ベリー･グッドマン 2025 年）**柴田 伸俊 選**

巻頭言　会員大会基調講演に思う

小谷　和雄

今年の北海道ＹＭＣＡ会員大会記念講演の講師は殿平善彦さん、浄土真宗本願寺派一条寺の住職であった。宗教関連でキリスト教関係者の方の話なら分かるが、「何故仏教徒」と言うのが本音でした。講演内容要旨を聞いて納得しました。所属している会員活動委員会にて人選し、YMCA 理事会・常議員会にて決まった講演者だったのです。

テーマは「和解と平和の森からの学び」―朱鞠内に朝鮮人強制労働の歴史を刻む取り組みから―と、題して朱鞠内湖（人造湖）のダム建設で、アジア太平洋戦争時、労働力不足を補うために、植民地であった朝鮮から多くの朝鮮人を動員し、危険な土木工事や炭鉱で働かせ、時には虐待し多くの命が失われた。死者の大半は墓地から外れた山林の地下に埋められ、やがて熊笹が地面を覆い、死者の存在は戦後長く忘れ去られていた。住職が３０歳の時、朱鞠内湖の近くにある光顕寺で引き取り手のない８０基余りの位牌に出会い、８年間の工事の間に亡くなった日本人・朝鮮人のものであることを知り、笹やぶの下に眠る強制労働犠牲者に思いを馳せ、遺骨を発掘し遺族の元へ返そうと動き、８０歳の今まで強制労働犠牲者の遺骨問題に取り組んでいる、半世紀に及ぶ活動の貴重な体験を語った。

殿平住職は私と同年代、戦争による野蛮な人殺しのむなしさ、強制労働・人権無視の国家／軍団・軍国主義の誤った者達の過去の証明と成っている。人が居るところは煙と争いがあると言われる。日本史をみても分かる通り、部族間闘争は弱肉強食、各地に大名が興り徳川家康が全国を統治し一見平和であった。３００年続いた徳川時代も刀を捨て明治維新で大政奉還。鎖国の解除、争いが無いと言うと違う。国外に対して軍国主義は益々エスカレート。最後は無知

札幌ワイズメンズクラブ
２０２５年１１月例会

日　時：2025 年 11 月 18 日（火）18:30～20:30
会　場：札幌 YMCA　101 教室＋リモート
会　費：1,500 円

司会　　山崎　修
① 開会点鐘　　会長　　小野　健
② ワイズソング、ワイズの信条　　全　　員
③ 今月の言葉・なぜこの言葉を　　柴田伸俊
④ 開会あいさつ　　会長　　小野　健
⑤ 誕生日　なし
⑥ 結婚記念日　11 月 11 日 小谷和雄・由子
⑦ 卓話

「これからのいのちの電話」

杉本　明さん
（社会福祉法人　北海道いのちの電話　事務局長）

⑧ 諸報告
⑨ ＹＭＣＡ報告　担当主事　北川 佳治
⑩ 今月の歌

「遠い世界に」

５つの赤い風船(1968) 宮﨑 善昭 選

⑪ 閉会点鐘　会長　小野　健

な子どもが大人に刃向かうものの、知識・財力・資源・物質的全てに於いて負け。大きな犠牲の上、第二次大戦が終わり、平和憲法の基で今が一番平和なのかも知れません。

過去の負の遺産・位牌・遺骨を少しでも多く家族に戻す運動は素晴らしい活動だと思う。

平和憲法の基で、殿平住職の活動に感銘を受けた一人です。私も土木家の端くれ、昔の工事現場・飯場は「タコ部屋」と言われた通り過酷な場所と聞いていた。植民地からの強制労働だけではありません。月形監獄の囚人も強制労働にかり出された。札幌旭川間の国道１２号建設に携わったと、月形監獄訪問で知った。北海道開発１６０年の中に殿平住職の話の実話の基で、今の北海道があることを、再認識させられました。

この基調講演にワイズとして出席したのはYMCA の３名の他は私一人で、多くのワイズメンにも出席して頂きたかったです。

何故この歌を！宮﨑　善昭

１９７０年の学生運動華やかだった時に、運動家と自称する連中がよく歌っていました。Ｙのスタッフとして初めてチミケップに行った時もこの歌が歌われていて

やれやれここまで来てまた学生運動かと思ったことがありました。懐かしい思い出です。

何故この言葉を　柴田　伸俊

この言葉は歌の題名で歌よりも先に題名が私の目に入ってきました。なので歌は後から聞きました。ワイズの活動がこの言葉にとてもリンクして印象的でした。調べてみると別の意味で若者たちの応援歌になっているようです。

歌詞は

『花よりも花を咲かせる土になれ
強くあれ大丈夫　誰に認められなくても
君は何よりも美しい　君が僕のそばにいて
「今をいきてる」っていうことが
素晴らしい・・・・・・』

などと続きます。

札幌ワイズメンズクラブ
創立 70 周年記念式典･祝宴会報告

晩秋の札幌において、2025 年 10 月 25 日（土）、札幌プリンスホテル国際館パミールを会場に、札幌ワイズメンズクラブの創立 70 周年記念式典と祝宴会が、北海道部の部会と合同で開催されました。

十勝・北見の北海道クラブのワイズメンに加えて、山下東日本区理事（十勝クラブ）、榎本書記（伊東クラブ）、金子副書記（伊東クラブ）、鈴木次々期理事（宇都宮東クラブ）、DBC の京都パレスワイズメンズクラブの皆さん（大野さん、森田さん、後藤さん、大橋さん、安田さん）、川上さんご一家（石巻広域クラブ）、三田さん（盛岡クラブ）、涌澤さん（仙台青葉城クラブ）のワイズメンの仲間、山下理事によるご招待でユースの川上さん（仙台 YMCA）と山口さん（もりおか YMCA）が式典のために来札いただき、来賓として武蔵北海道 YMCA 理事長、これまで担当主事として我々のクラブを支えていただいた佐藤さんと工藤さんにご出席いただきました。IBC である台湾区台中聯青社の皆さんも来ていただく予定だったのですが、9 月下旬に台湾を襲った台風被害への復興支援ボランティア活動のため、残念ながらご参加いただくことは叶いませんでしたが、友情に満ちたビデオレターをお送りいただきました。

式典では、山下東日本区理事、後藤京都パレスワイズメンズクラブ交流委員長、台中聯青社（ビデオレター）より祝辞をいただいたのち、2015 年から今までの札幌クラブの活動を紹介するスライドを上映しました。次に永年会員表彰が行われ、札幌クラブに長年多大な貢献をいただいた中田靖泰先生と義村小夜子さん（義村さんは残念ながら当日欠席でした）に対してクラブからこれまでの感謝と記念品贈呈（宮崎さんと山崎さんに製作を頑張っていただいたクラブ刻印入りのジョッキを贈らせていただきました）を行いました。中田先生からは我々のエールとしてとても感動的なメッセージをいただきました。

記念講演では、オリンピックモーグル代表、登山家・冒険家、医学博士の三浦豪太氏に講師として登壇いただき、「挑戦すること、それが人生をつくる ～冒険家の目に映る未来～」をテーマに、お父様の三浦雄一郎さんの 80 歳でのエベレスト登頂をはじめとして、三浦雄一郎さんの逸話をふんだんにお話しいただきました。中高年に突入している我々ワイズメンにとって、年齢関係なく常に挑戦していくことで豊かな人生を過ごすことができるという、とても勇気づけられたメッセージをいただいた記念講演でした。三浦さん、お忙しい中祝宴にまでご参加いただき、本当にありがとうございました！

祝宴は京都パレスワイズメンズクラブの大野嘉宏さんに 60 周年に引き続き乾杯の音頭をとっていただき、普段なかなか一緒になることがない各クラブのメンバーの交流で大いに盛り上がりました。部ごとの各クラブの紹介、来年の石巻での東日本区大会のアピールなどの後、武蔵北海道 YMCA 理事長のごあいさつで、無事に記念式典・祝宴は終了しました。ホテル 28 階のスカイラウンジで札幌の夜景を楽しみながら、大いに飲み語り合う時間を持つことができました。

無事に 70 周年の記念行事を終え、皆さんから良かったと言っていただけることができ、正直とても安堵しています。皆さん忙しい中、準備と式典実施に尽力いただいた札幌クラブメンバーの皆さんには、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

２０２５年１０月式典	在籍会員　１１名	出席者　１１名	メネット　３名	メーキアップ　０名	
出席報告	ゲスト　１名	ビジター　２５名	出席者合計　４０名	出席率１００％	

北海道部会における柴田部長挨拶

中田先生の永年会員表彰

小野会長による 70 周年式典式辞

三浦豪太さんの記念講演

芳賀友恵さん（ころリーダー）による YLF 参加報告

出席いただいた皆さん全員の記念写真

台中聯青社（台中ワイズメンズクラブ）
の皆さんからのビデオレター

京都パレスワイズメンズクラブの皆さんと

ユース代表として参加いただいた川上さん（仙台 YMCA、右）と山口さん（もりおか YMCA、中央）

北東部の皆さんによる
2026 年石巻東日本区大会のアピール

榎本東日本区書記、金子副書記（伊東クラブ）

安田文子さんのピアノミニコンサート＆トーク

札幌クラブメネットさん大集合
（式典サポート本当にありがとうございました）

ホテル 28 階のスカイラウンジでの二次会

北海道部会 報告

柴田　伸俊

2025 年 10 月 25 日(土)札幌プリンスホテル国際館パミールにて開催しました。

東日本区から 7 名のご来賓を迎え、今回は札幌クラブの 70 周年事業と合体した少し変則的な部会となりました。部長挨拶でスタートし前半は部長報告です。今期前半の活動と後期の活動目標を、スライドを交えて報告いたしました。

続いて今年のユースボランティアリーダーズフォーラムに参加した札幌 YMCA リーダー芳賀智恵（ころリーダー）さんの発表でした。地域の違ったリーダー会の活動を知った事や、数時間で仲間として交えた体験、更に今後他地域との交流を約束しての別れなど、とても頼もしい発表内容でした。

ワイズがリーダーの活動に耳を傾けるのはとても大事なことだと改めて感じる発表でした。

YMCAニュース 担当主事 北川 佳治

＜会員大会実施報告＞

去る 11 月 3 日に会員大会が開催され、各ブランチ事業報告・会員表彰・記念講演＆グループディスカッションが行われました。

記念講演は、「和解と平和の森からの学び～朱鞠内に朝鮮人強制労働の歴史を刻む取り組みから～」というテーマで浄土真宗本願寺派一乗寺住職の殿平善彦さんをお招きし、お話をいただきました。その後、殿平さんの講演をもとに、参加者によるグループディスカッションが行われました。北海道 YMCA のミッションステートメントには、世界の平和を願い、その実現に力を注ぐことが明記されており、その使命を遂行していく上でも、とても貴重な時間となりました。

また、今回の会員大会における会員表彰につきまして、下記の通り授与者を報告致します。

北海道 YMCA「奉仕の書」

YMCA 会員として永年にわたり継続して会員活動を実践し、YMCA の働きを内外に知らしめ、YMCA を通じて神と人に奉仕し、同時に YMCA の働きに大きな貢献をしたと認められた場合、YMCA は「奉仕の書」に、その氏名を記し永遠に保管し、感謝の意を表します。

・齊藤 義信 氏
　札幌 YMCA ウエルネスセンター委員会委員

北海道 YMCA「奉仕賞」

ボランティアリーダーが、YMCA 活動を通して、YMCA の働きに大きく寄与したと認められた場合、北海道 YMCA は奉仕賞を贈りその氏名を永遠に「ユースリーダー奉仕の書」に記し感謝の意を表します。

・小林　明日香さん
・菅　　遥香さん
・藤野　結衣さん
（アウトドアクラブ･キャンプ・スキースクールで活動）※3 名とも

札幌クラブ 2025 年 10 月事務会報告

本宮大輔

日　時：　2025 年 11 月 4 日（火）19:00～20:30
場　所：　オンライン（対面なし）
参加者：小野（長）、秋葉、小谷、柴田、宮崎、本宮、安田、山崎

1.11 月号ブリテンについて
原稿執筆担当者、ブリテン編集担当（仮）などを資料に基づき協議、決定

2.11 月例会について
日　時：2025 年 11 月 18 日（火）18 時 30 分～
場　所：札幌 YMCA101 教室（対面＋オンライン）
卓話者：いのちの電話事務長　杉本氏

3.2025 年 12 月～の例会卓話について（案）
2025 年 12 月 11 日（木）
安田さんコンサートの打ち上げ・慰労会を兼ねて飲み会例会（兼忘年会例会）とする。
2026 年 1 月 20 日（火） 12 月事務会にて検討
　　事務会　12 月 16 日（火）　19 時～
2026 年 2 月 7 日（土）～8 日（日）

4.札幌ワイズ創立 70 周年行事の会計報告など
30 万円近くの赤字決算の見込み。赤字補填として 28 万円をニコニコ会計から支出し、超える部分は本会計から補填する。

5.チャリティーピアノコンサートについて
日　時：2025 年 12 月 11 日（木）
　　18:00 開場　18:30 開演
会　場：札幌市民交流センターSCARTS コート
　　（Hitaru）
札幌ワイズメンズクラブ 70 周年記念／ショパン生誕 215 周年、ベトナムの小学校教室建設のための YMCA 国際協力募金チャリティーコンサートと銘打って開催。

6.ワイズスキー合同例会@カムイスキーリンクス
2 月 7−8 日に日程変更。ホテルも予約済み　北海道部との合同例会か今後検討。

7.70 周年記念式典後に京都パレスクラブよりオファーのあったファンドプロジェクトについて
枠組みの詳細をこれから詰める。

以上

札幌ワイズメンズクラブ設立70周年記念　　ショパン生誕215周年記念

ベトナムの小学校教室建設のためのYMCA国際協力募金

ワイズメンズクラブ チャリティーコンサート

安田 あや子　ピアノ&トーク コンサート

Y's Men's Club Charity Concert
Ayako Yasuda　Chopin
Piano & Talk Concert

安田 あや子　ピアノ演奏　Ayako Yasuda Piano

札幌市出身。7歳より遠藤道子氏の指導を受け始める。
東京芸術大学音楽学部器楽科を卒業後、
ポーランドのワルシャワに留学し、ポーランド国立
ワルシャワショパン音楽院にてディプロマ取得。
ポーランド国立放送交響楽団、ポーランド国立クラコフ
交響楽団等と共演、ワルシャワのワジェンキ公園の
ショパン像下のコンサートなどポーランドで活発に演奏活動を行う。
音楽を身近に親しめる機会を提供している。

2025年 12月 11日 (木)

18:30 開演（18:00開場）

札幌文化芸術交流センター1階
SCARTSコート（札幌市中央区北1条西1丁目）

全席自由　2,000円

オンライン
チケット
TIGET

チケット取扱所

札幌市民交流プラザチケットセンター
道新プレイガイド TEL：0570-00-3871
北海道YMCA　TEL：011-561-5217
道新プレイガイド オンライン
オンラインチケットTIGET　https://tiget.net/events/429802

Program

ショパン作曲

ノクターン 第2番 変ホ長調 Op.9-2
ワルツ 第2番 変イ長調 Op.34-1「華麗なる円舞曲」
子犬のワルツ　幻想即興曲　雨だれの前奏曲
別れの曲
マズルカ
スケルツォ 第1番 ロ短調 Op.20
バラード 第1番 ト短調 Op.23　　ほか　※予定

詳しくは
ポーランド研究会
ホームページ
から

主催・ご予約

ポーランド研究会
TEL: 080-6161-7653
E-mail: ys@ayakoyasuda.net
ホームページ
http://www.ayakoyasuda.net
https://poland18100301.wixsite.com/poland

fb.com/ayakoyasudachopin

後援　札幌ワイズメンズクラブ、北海道YMCA
札幌市・札幌市教育委員会・北海道新聞社

ベトナム教室建設プロジェクト2026

北海道YMCAではベトナムYMCAと協働で毎年メコンデルタ地域の農村部で1棟の教室建設を続けてきましたが、世界的な建設資材の値上がりと円安の影響を受け、建設費用が高騰したため、教室建設を2年に1度に変更し、2年間かけて建設に必要なお金を確保し、教室建設を継続していく事としました。

2024年度は国際協力募金より教室建設のために90万円を積立、2025年度100万円を目指して募金活動を続けています。

ベトナムYMCAからは、すでに2026年の計画が提示されています。地域の子どもの数が増えたため教室が不足している小学校に新しい教室を1棟建設します。費用は約12,000$（約180万円）になりそうです。

新しい教室は子供達にとって大きな希望であり、完成するのを今から楽しみにしているそうです。

2026年度に新しい教室を建設するため、皆様のご協力をお願い申し上げます。

教室建設の小学校

教室建設場所

教室建設募金ご協力のお願い

＜募金方法＞

①オンライン募金

右記QRコード又は下記のアドレスから　募金画面に入れます。

ttps://www.ekaiin.com/projects/3027

②ゆうちょ銀行への振込

口座名：公益財団法人北海道YMCA

番　号：02730−3−104233

※「教室建設募金」とお書きください。

③札幌・とかち帯広・北見のYMCA受付にお持ちください。

※国際協力募金は、税制控除の対象に なります。

ボランティアワーク

ベトナムボランティアワークの旅

教室建設の完成に合わせてボランティアワークの旅を実施しています。5日間程度のボランティアワークの後に教室の完成式を地元の子供達・先生方・関係者と共に行ない喜びを分かち合ってきました。誰でも参加可能で、これまでに高校生から70代の方まで延べ240名参加しています。

現在2026年8月の計画を立案中です。2026年2月頃には日程・費用をご案内出来る予定です。

贈呈式

お問い合わせ先

〒064-0811札幌市中央区南11条西11丁目2-5

メール：info@hokkaidoymca.org　電話011-561-5217

ワイズメンズクラブ　Y's Men's Club

ワイズメンズクラブは1920年米国オハイオ州トレドのYMCAで、会員増強運動の同志クラブとして発足。それが北米各地のYMCAに広がり、ワイズメン(Y'sMen = Yの人)を共通の名称にしました。青少年育成団体である「ＹＭＣＡ」の活動を支援することを第一の目的として、地域・国際社会に奉仕する国際的なボランティア団体です。